

千代田図書館 企画展示
仲間と読んだ話したあの一冊
～昭和から今につながる読書のコミュニティ～

千代田図書館では、公益社団法人 読書推進運動協議会と連携し、企画展示「仲間と読んだ話したあの一冊 ～昭和から今につながる読書のコミュニティ～」および、関連講演会「『つなぐ』『つながる』文庫の力 ～文庫活動の歴史と現状～」を開催いたします。

本展では、昭和から現在まで、さまざまなカタチで活動してきた読書コミュニティを紹介するとともに、コミュニティで幾度も読まれた本や作家などを紹介します。また、併設展示として、毎年デザインの変わる読書週間のポスターを一堂に展示します。

関連講演会では、慶應義塾大学非常勤講師・汐崎順子氏が、家庭の一部や公民館などの一室で開かれる「文庫」活動についてお話しします。

読書の秋を根付かせたとはいえる、さまざまな読書推進活動に、ぜひご注目ください。

展示

仲間と読んだ話したあの一冊 ～昭和から今につながる読書のコミュニティ～

読書というと、ひとりで本を読む姿を思い浮かべる人が多いでしょう。でも、「読んでおもしろかった本について、仲間と語り合いたい」「本を読みたいけれども、図書館も書店も遠く、ひとりではなかなか本を手にとれない」「読書の楽しさを、多くの子どもたちへ伝えたい」・・・なんて思うことはありませんか？そんなときに生まれるのが、読書グループです。本が人とのつながりを深め、活動が広がっていききました。

本展では、さまざまな読書グループの活動をパネルで紹介するとともに、そこで読まれてきた本ベスト30を中心に、約200冊を展示（貸出可）します。

一冊の本がもたらす希望、愉しみ、その力、そこに生まれるコミュニケーションの豊かさに触れてください。

併設展示

読書週間 70 回のあゆみポスター展

今秋で70回を迎える読書週間の歴代ポスターを展示します。中には著名な画家・デザイナーが手掛けたものもあります。ポスターのデザインや標語の変遷から時代の流れを感じてみてください。

会期	2016年9月26日（月曜日）～11月26日（土曜日）
場所	千代田図書館9階＝展示ウォール ※併設展示は、ミニ展示コーナー（9階壁面）
主催	千代田区立千代田図書館／公益社団法人 読書推進運動協議会



左：第70回ポスター、右：第1回ポスター

関連講演会

「つなぐ」「つながる」文庫の力 ～文庫活動の歴史と現状～

“文庫=BUNKO”は、子どもと本をつなぐ日本独自の読書活動と言われる、家庭の一部や公民館などの一室を借りて開かれるミニ図書館です。

戦後、子どもの豊かな読書環境を願う人々によって多くの文庫が誕生し、現在も各地で活動しています。長い歴史の中で、文庫は子どもと本をつなぐだけでなく、人と人をつないできました。

文庫は本来個人的な小さな草の根の活動ですが、文庫と文庫がつながって大きな動きを生み出したり、次の世代へ引き継がれたり、新しい文庫が生まれることもあります。その歩みの中で、“変わらないもの”、“変わったもの”はあるのでしょうか。

文庫の活動や様子をスライドとともに紹介しながら、子どもの読書への取り組みを考えます。

日時	2016年11月3日(木曜日・祝日)午後2時～3時30分(午後1時30分開場)
場所	千代田図書館9階＝特設イベントスペース
定員	50名／申込不要、先着順、立見可 参加費無料 ※手話通訳をご希望の方は、10月26日(水曜日)までに千代田図書館へご連絡ください。
講師	汐崎順子(しおざきじゅんこ)さん／慶應義塾大学非常勤講師

本件お問合せ先：千代田図書館 広報担当：坂巻 TEL 03-5211-4288

お客様お問合せ先：TEL 03-5211-4289・90／千代田区九段南1-2-1千代田区役所9・10階

千代田区立図書館ホームページ <http://www.library.chiyoda.tokyo.jp/>